

2026年 3 月期 第 3 四半期決算



2026年 2 月 6 日
トヨタ自動車株式会社

GR GT3、GR GT

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- 為替相場（主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、加ドルおよび英国ポンドの相場）、株価および金利の変動
- 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律・規制の変更およびその他の政府行為で、当社の事業に影響を与えるもの（特にリコール等改善措置を含む安全性、環境保全、自動車排出ガスおよび燃費効率に関する法律・規制および政府行為、ならびに関税およびその他の貿易政策）、ならびに現在・将来の訴訟やその他の法的手続き、当局手続きおよび調査
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ブランド・イメージの毀損
- 仕入先への部品供給の依存
- 原材料価格の上昇
- デジタル情報技術および情報セキュリティへの依存
- 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- 生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延、不安定な政治・経済、燃料供給の不足、社会基盤の障害、戦争、テロ、ストライキなどによる様々な影響
- 気候変動および低炭素経済への移行の影響
- 有能で多様な人材を確保・維持する能力

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書（フォーム20-F）をご参照ください。

インサイダー取引に関するご注意：

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知し

かつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービス）により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

商品軸・地域軸経営をブレずに推進しつつ、正味率※を高め「稼ぐ力」を一層強化

※付加価値を高める作業の割合

第 3 四半期 累計実績

営業利益 3 兆1,967億円（前年同期比△4,827億円）

- ・ 米国関税影響が継続するなか、商品力を背景とした強い需要が維持され、**販売台数は増加、価格改定効果もあり高水準の利益を確保**

通期 見通し

営業利益 3 兆8,000億円（前期比△9,955億円）

- ・ 今年度新たに生じた関税影響 1 兆4,500億円のマイナス要因に対し、**原価改善や営業面の努力を積み上げてきたことで、減益幅を縮小**

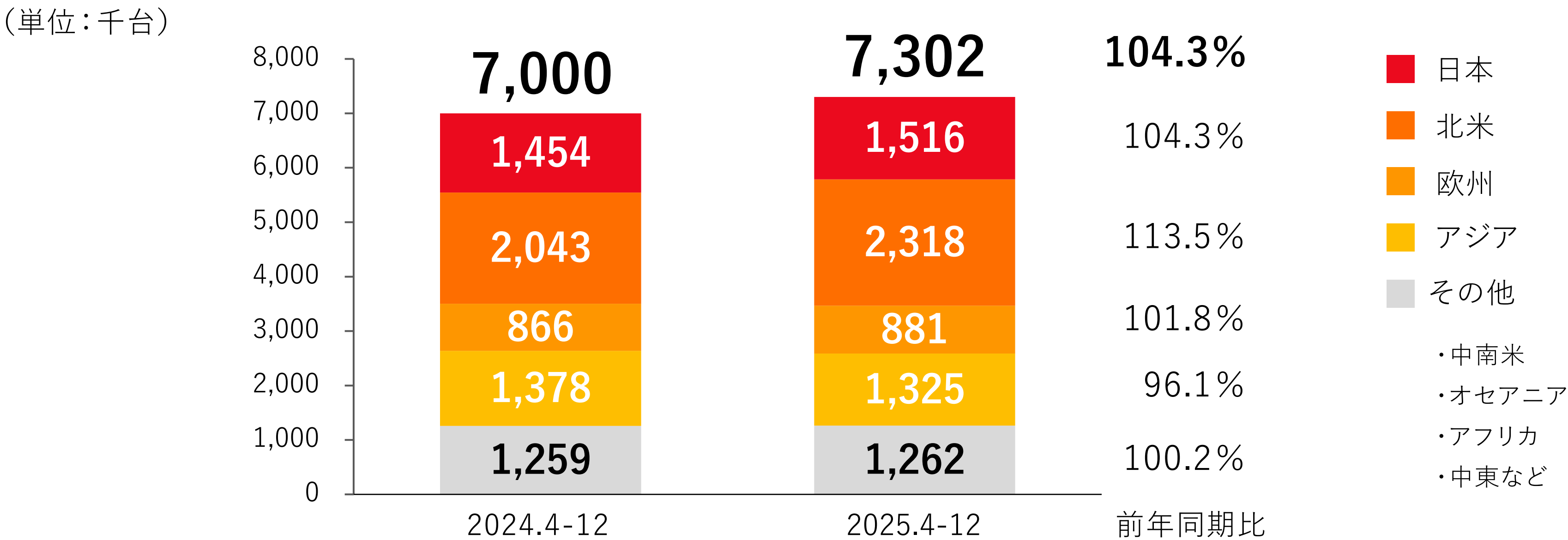
収益構造 強化

- ・ 全社一丸で**損益分岐台数の引き下げ**に向けた活動を開始
- ・ 一方で、中長期的な競争力向上に向けた**足場固めは継続**
- ・ **仕入先の方々とともに、生産性を高める**ことにより成長への原資を生み出し、日本のモノづくりを守り抜く

2026年 3 月期 第 3 四半期 実績

連結販売台数（9ヶ月累計）

TOYOTA



ご参考（小売）

トヨタ・レクサス販売台数	7,758	8,020	103.4%
電動車 [比率]	3,515 [45.3%]	3,762 [46.9%]	107.0%
内、HEV	3,289	3,459	105.2%
PHEV	115	138	119.9%
BEV	110	164	149.8%
FCEV	1	1	87.0%
グループ総販売台数	8,295	8,607	103.8%

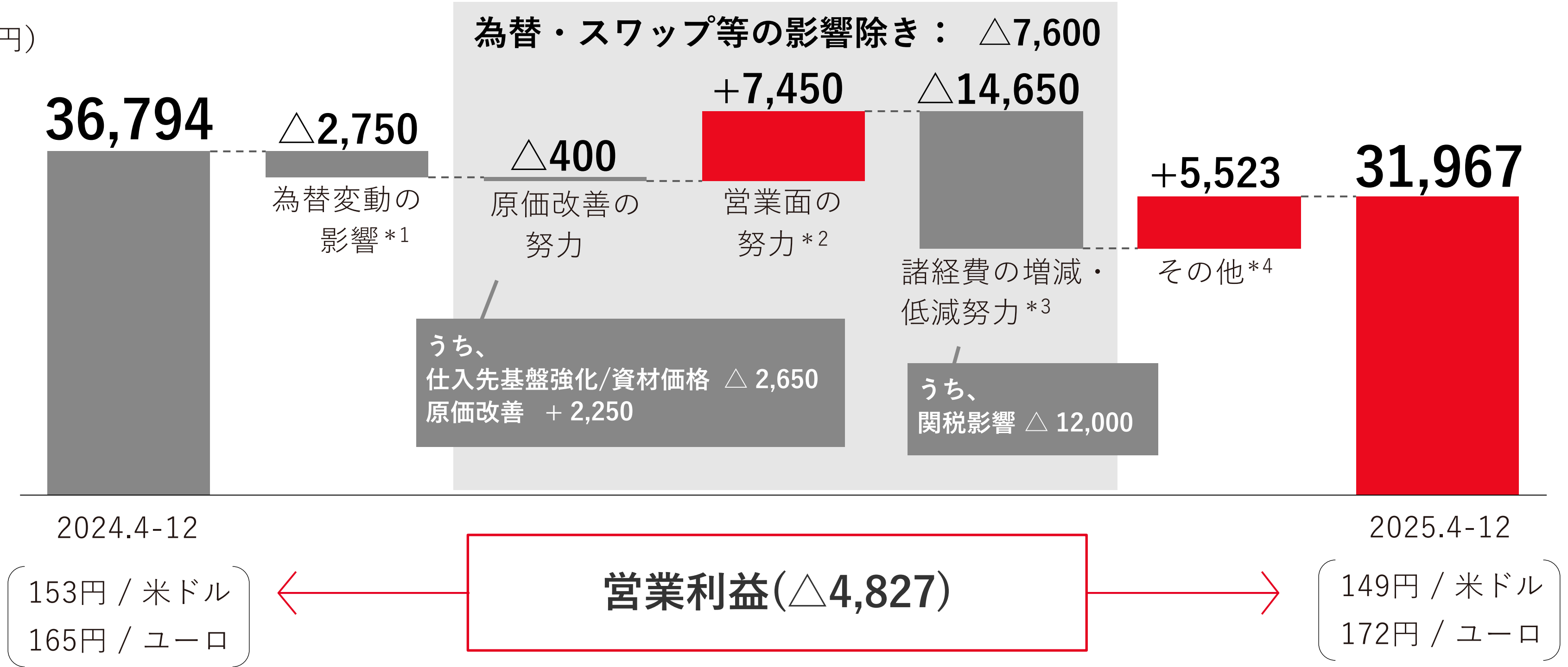
連結決算要約（9ヶ月累計）

（単位：億円）		2024.4-12	2025.4-12	増減
営業収益		356,735	380,876	+24,140
営業利益		36,794	31,967	△4,827
営業利益率		10.3%	8.4%	
営業外損益		17,506	9,917	△7,588
持分法による投資損益		4,547	4,379 *	△168
税引前利益		54,300	41,884	△12,416
親会社の所有者に帰属する当期利益		41,003	30,308	△10,694
当期利益率		11.5%	8.0%	
為替レート	米ドル	153円	149円	4円円高
	ユーロ	165円	172円	7円円安

* うち、日本3,003（前年同期比△282）、中国752（同+65）、その他623（同+49）

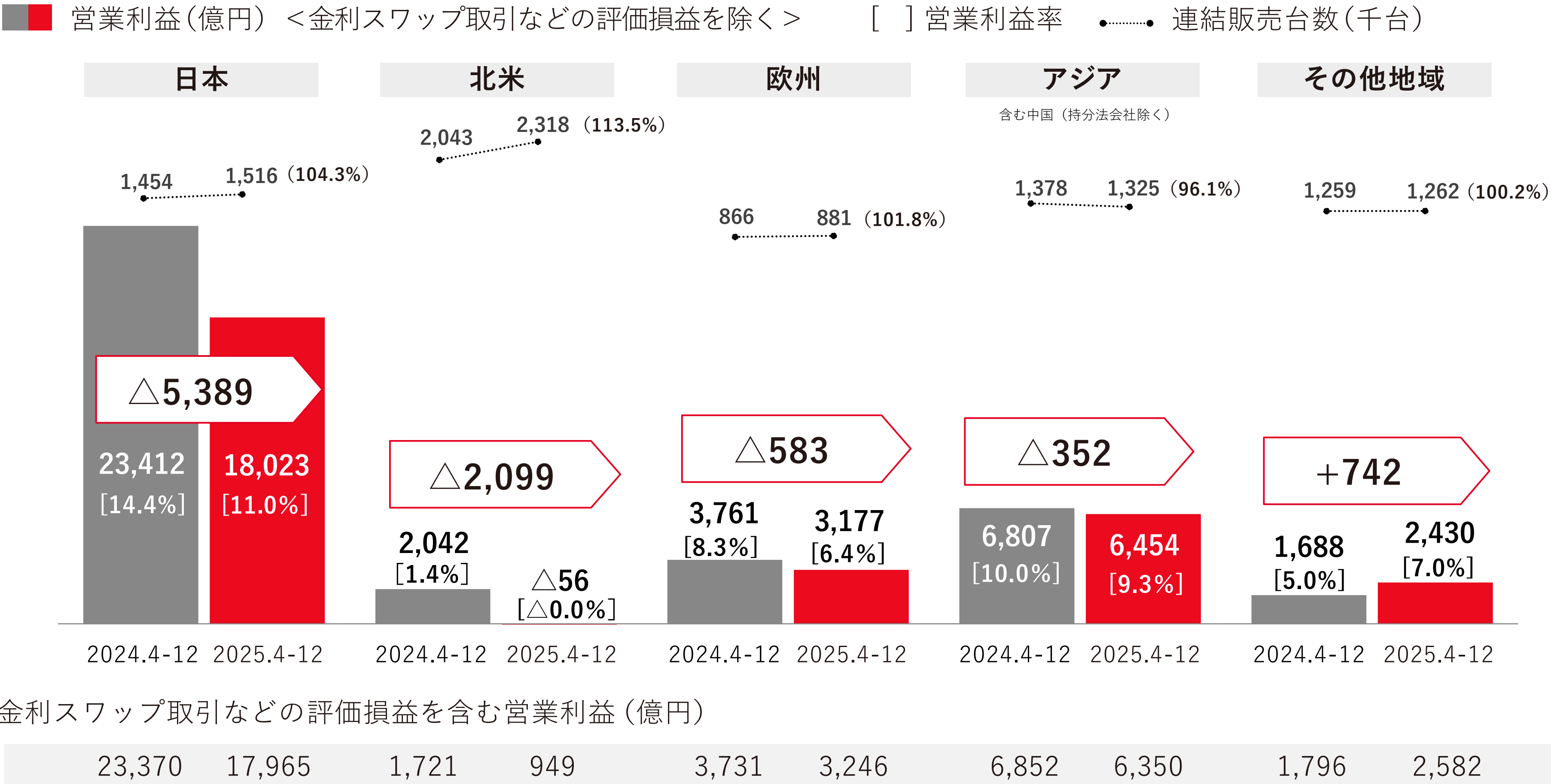
連結営業利益増減要因（9ヶ月累計）

（単位：億円）



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	$\triangle 2,550$	台数・構成	$+3,350$	労務費	$\triangle 1,000$	スワップ等の評価損益	$+1,304$
└ 米ドル	$\triangle 1,550$	バリューチェーン	$+1,450$	減価償却費	$\triangle 450$	インフレ会計等の影響	$+368$
└ ユーロ	$+500$	└ 金融事業	$+450$	研究開発費	$\triangle 1,050$	日野北米認証関連 (前期の一時費用)	$+2,797$
└ その他通貨	$\triangle 1,500$	└ 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	$+1,000$	経費ほか	$\triangle 12,150$	その他	$+1,054$
海外子会社の営業利益換算差ほか	$\triangle 200$	その他	$+2,650$				

所在地別営業利益（9ヶ月累計）



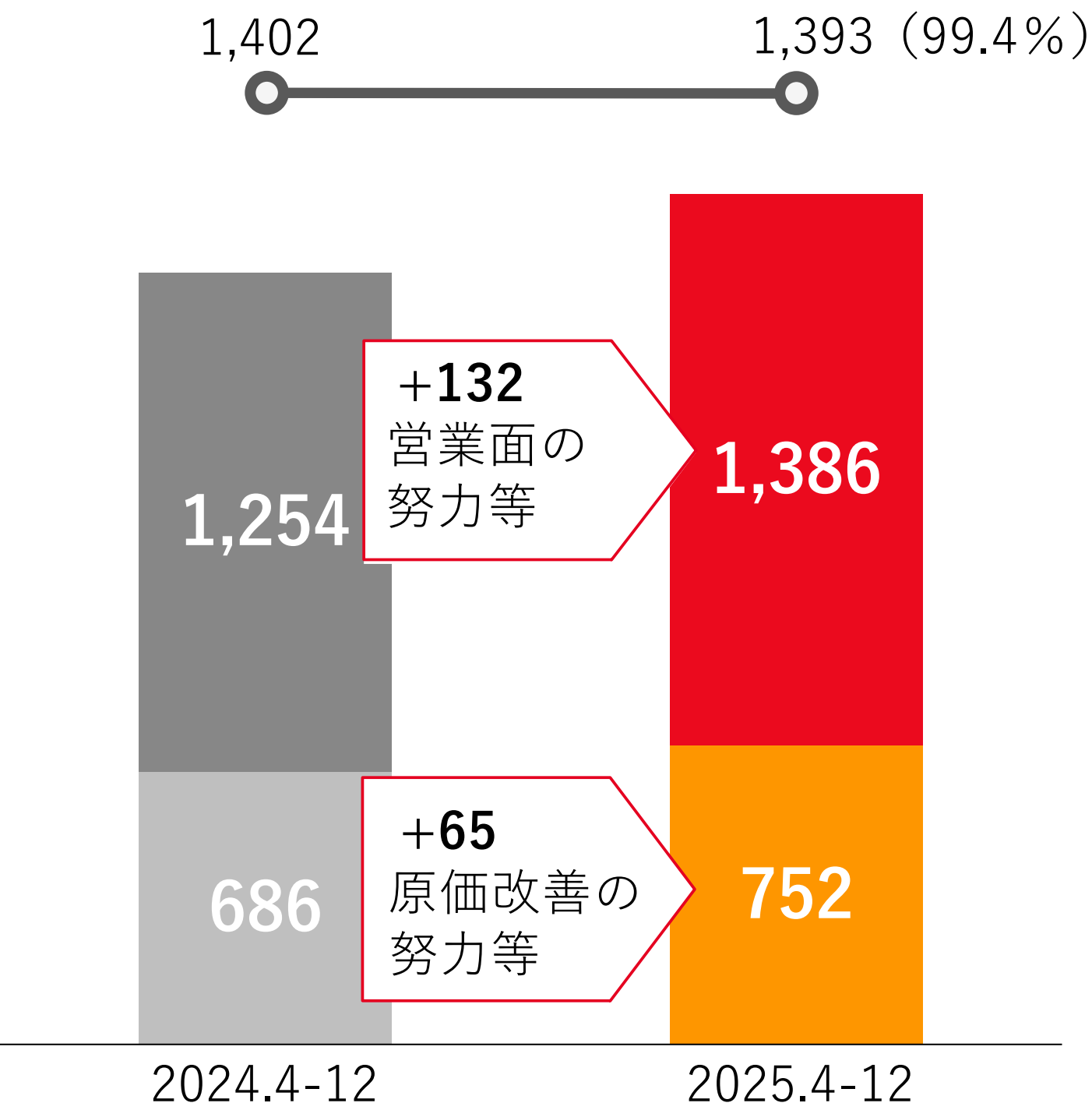
金利スワップ取引などの評価損益を含む営業利益(億円)

23,370	17,965	1,721	949	3,731	3,246	6,852	6,350	1,796	2,582
--------	--------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------

中国事業/金融セグメント（9ヶ月累計）

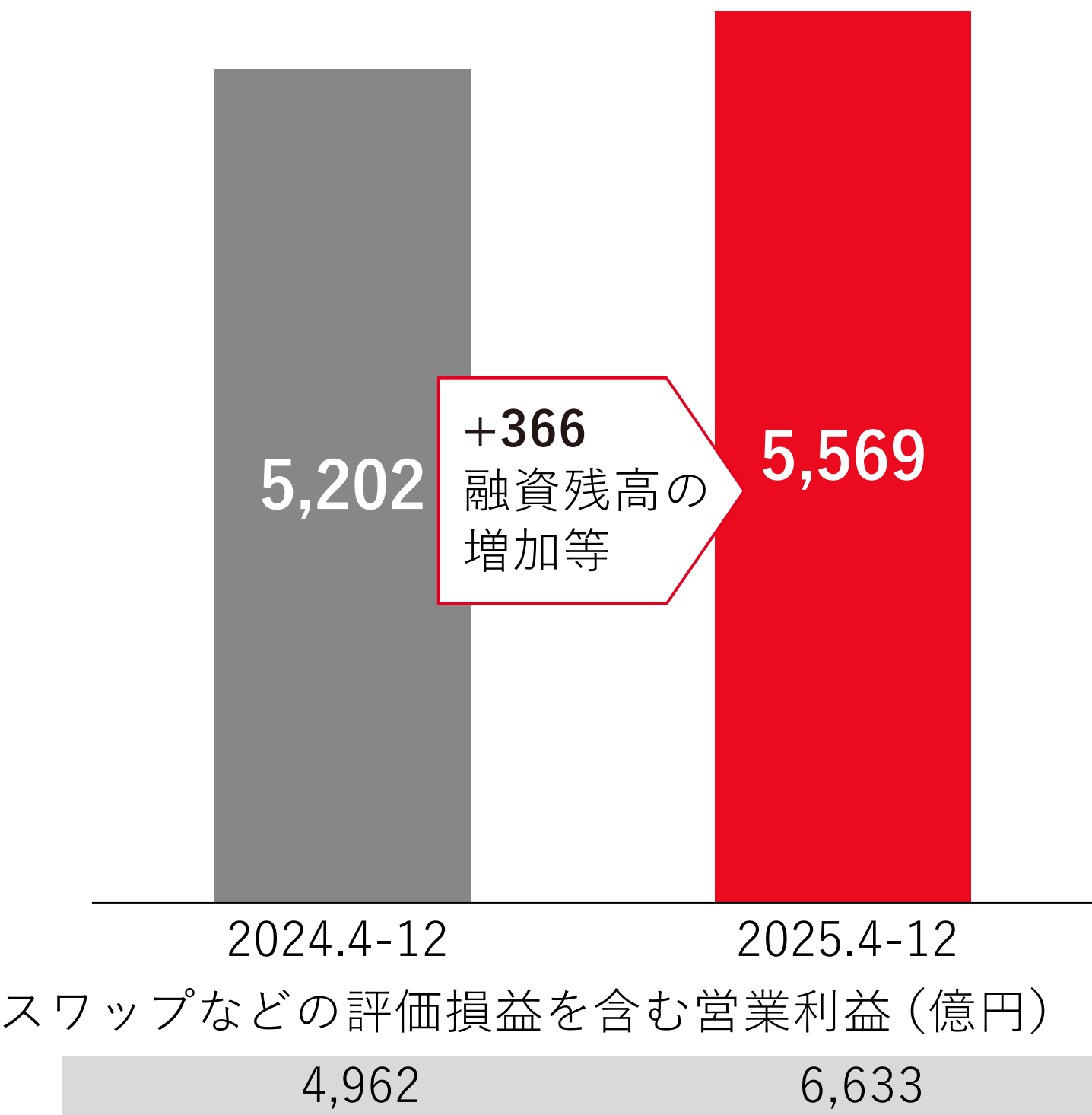
中国事業（ご参考）

- 連結子会社 営業利益（億円）
- 持分法適用会社 持分法による投資損益（億円）
- トヨタ・レクサス販売台数（千台）



金融セグメント

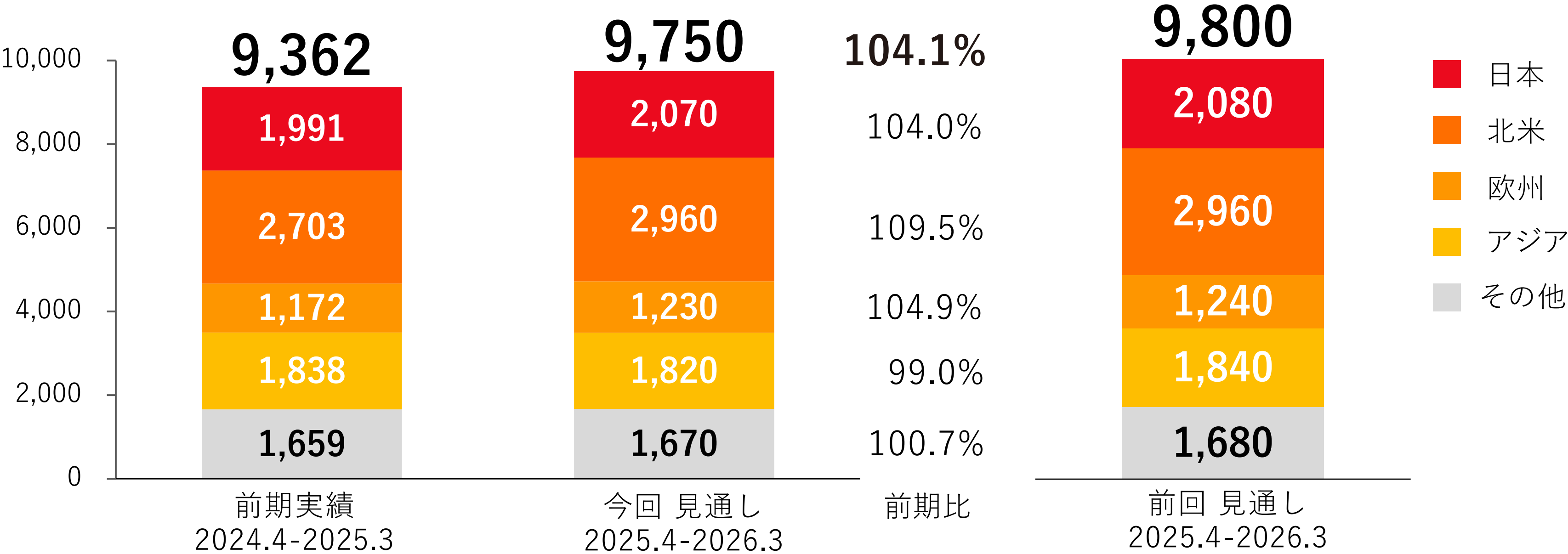
- 営業利益（億円）＜スワップなどの評価損益を除く＞



2026年 3 月期 見通し

連結販売台数見通し

(単位:千台)

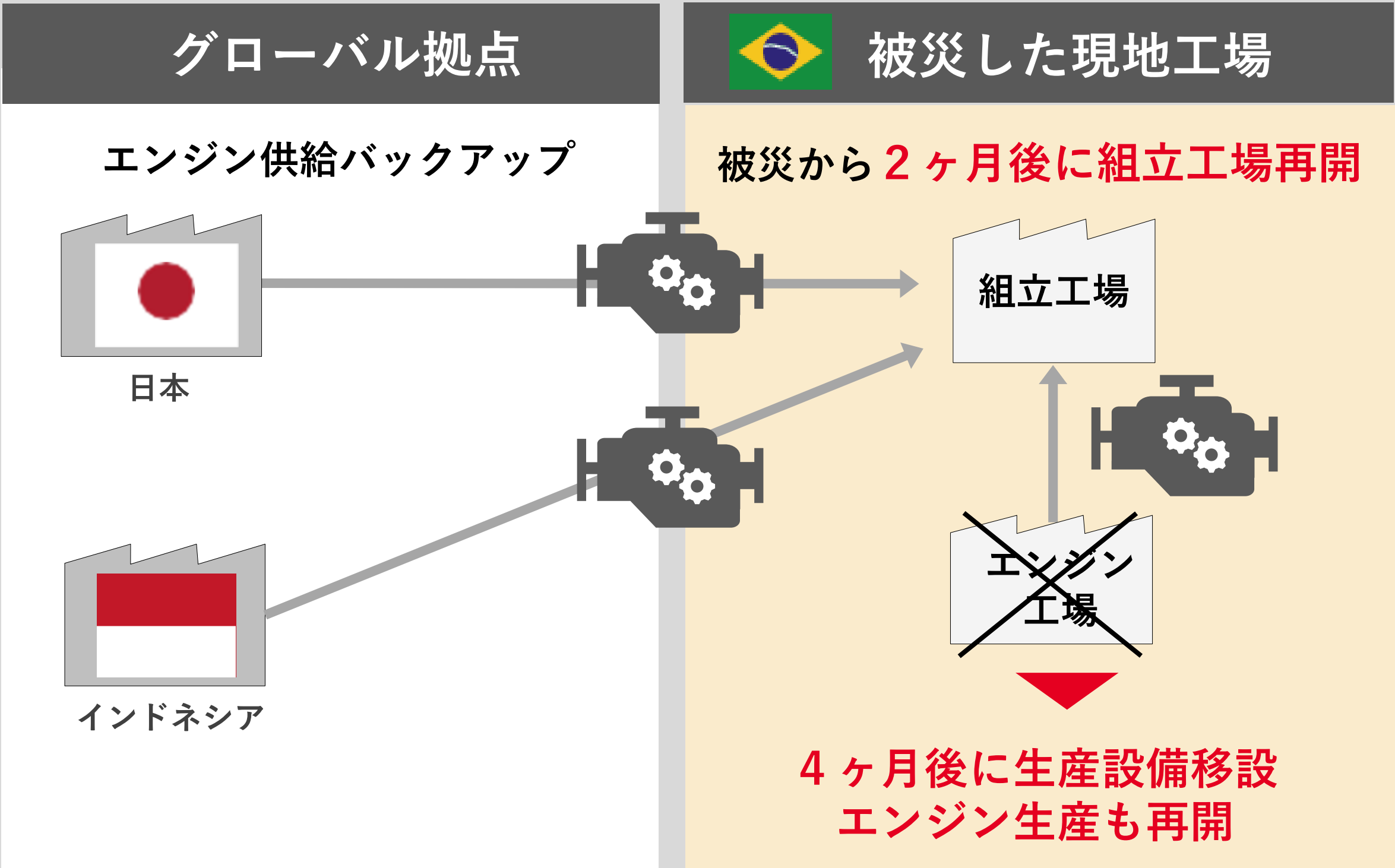


トヨタ・レクサス販売台数	10,274	10,500	102.2%	10,500
電動車 [比率]	4,748 [46.2%]	5,060 [48.2%]	106.6%	5,133 [48.9%]
内、HEV	4,441	4,633	104.3%	4,667
PHEV	161	175	108.7%	187
BEV	145	251	173.1%	277
FCEV	1	1	100.0%	1
グループ総販売台数	11,011	11,300	102.6%	11,300

地域軸経営によるグローバル生産の強み

ブラジル ポルトフェリス工場被災からの生産復旧

暴風雨によるエンジン工場倒壊
組立工場稼働停止



共通のエンジンをグローバルに複数拠点で生産していることにより
有事の際にも拠点間でのエンジン供給が可能

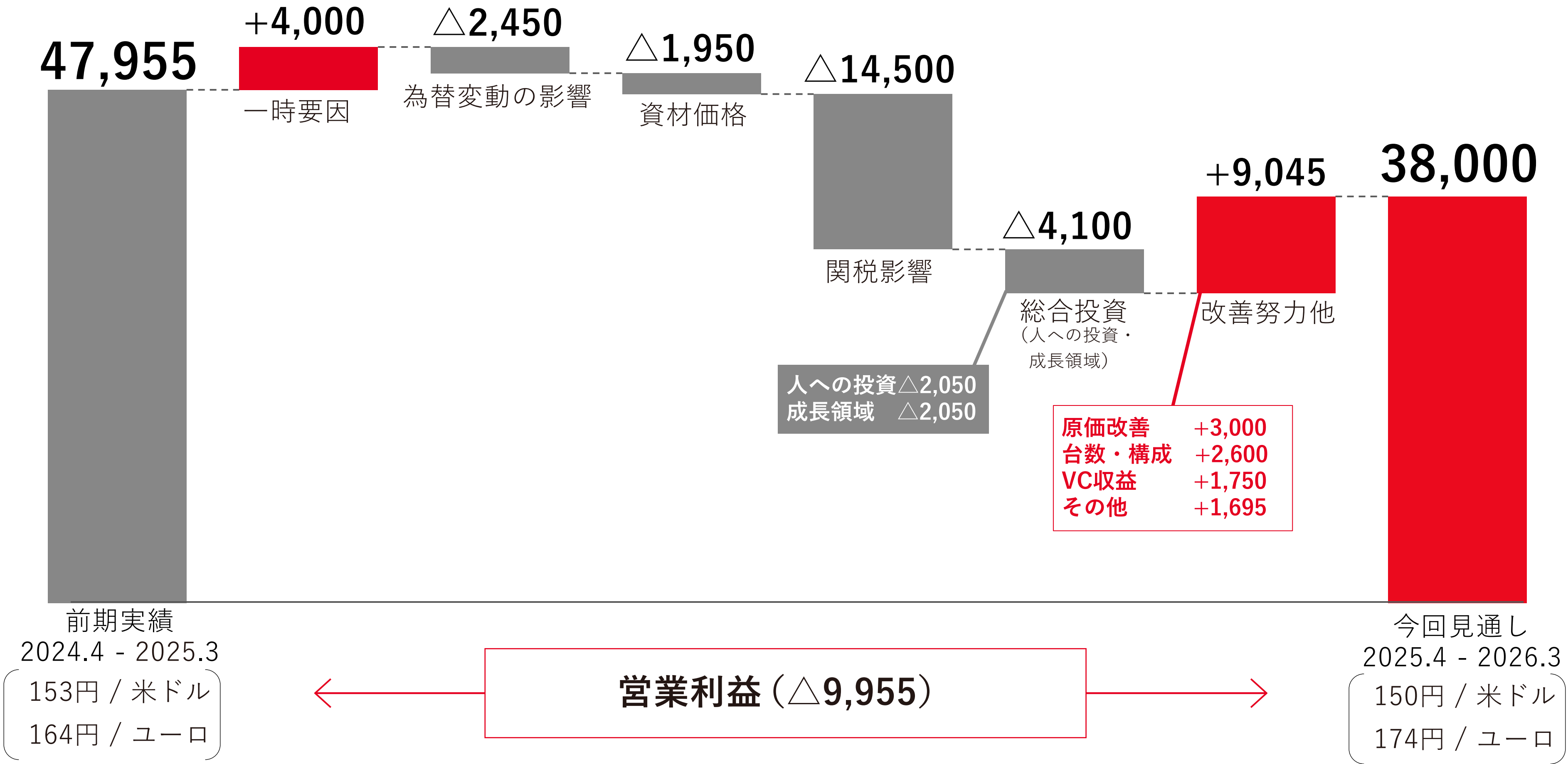
連結決算見通し要約

(単位：億円)		前回見通し 2025.4-2026.3	今回見通し 2025.4-2026.3	増減	前期実績 2024.4-2025.3
営業収益		490,000	500,000	+10,000	480,367
営業利益		34,000	38,000	+4,000	47,955
営業利益率		6.9%	7.6%		10.0%
営業外損益		7,800	12,200	+4,400	16,190
持分法による投資損益		5,500	5,600	+100	5,912
税引前利益		41,800	50,200	+8,400	64,145
親会社の所有者に帰属する当期利益		29,300	35,700	+6,400	47,650
当期利益率		6.0%	7.1%		9.9%
1株当たり配当金		95円	95円	±0円	90円
為替レート	米ドル*	146円	150円	4円円安	153円
	ユーロ*	169円	174円	5円円安	164円

* 第3四半期実績：米ドル149円/ユーロ172円、'26年1月以降の前提為替レート：米ドル155円/ユーロ180円

連結営業利益増減要因（前期差）

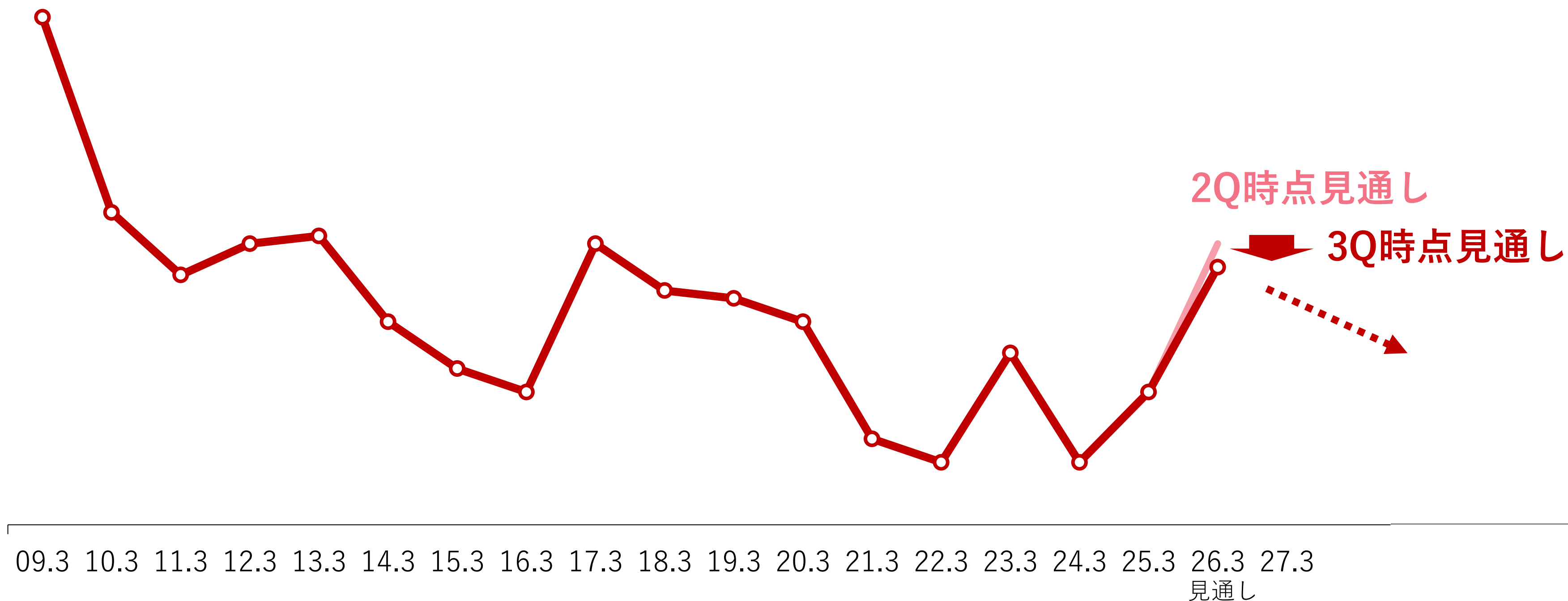
（単位：億円）



(ご参考) 損益分岐台数改善に向けた活動

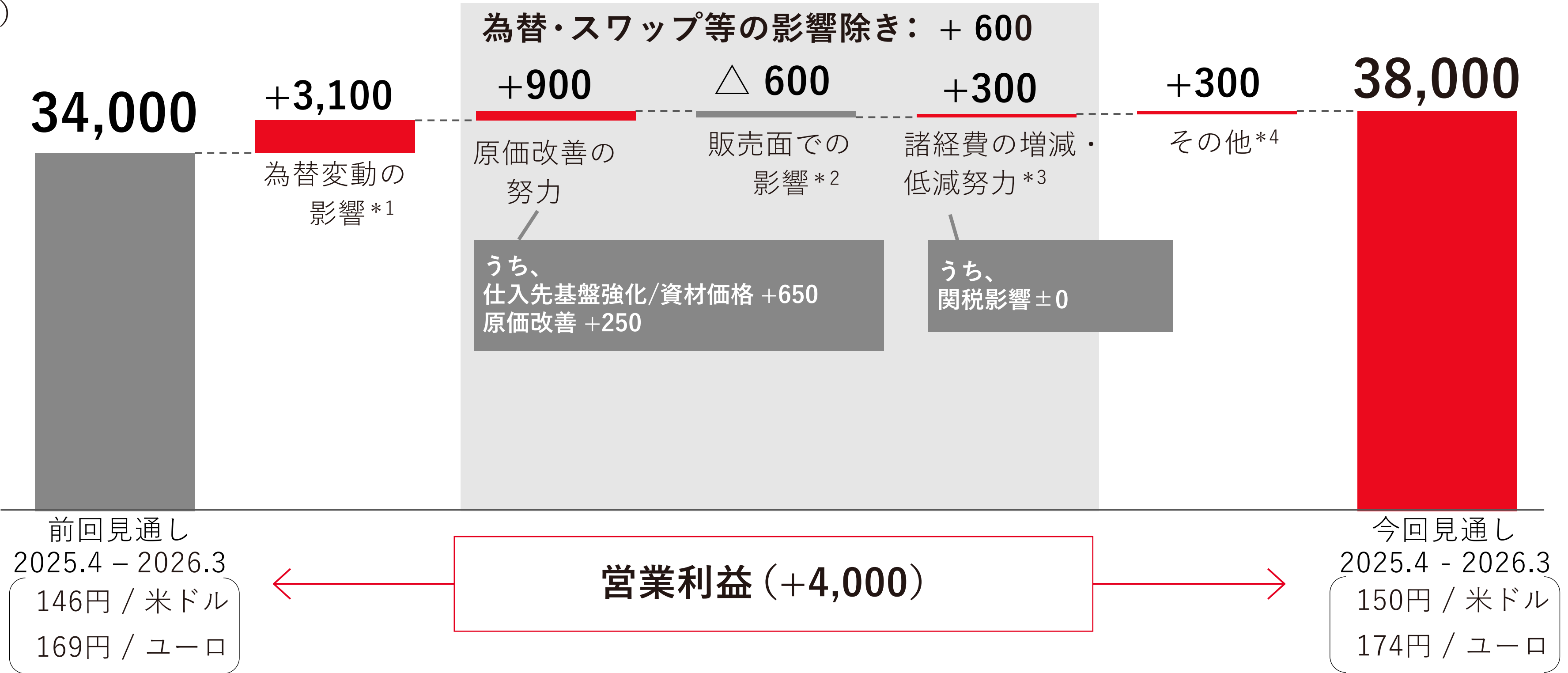
- ・ 固定費低減に原価改善やバリューチェーン収益向上も加え、全社一丸での活動を開始
- ・ 単なる一律カットではなく、生産性や正味率にこだわり、持続的な活動となるよう推進
- ・ 来期の本格反転に向け今期から活動を開始、更に弾みをつけたい

損益分岐台数推移



(ご参考) 連結営業利益増減要因 (前回見通し差)

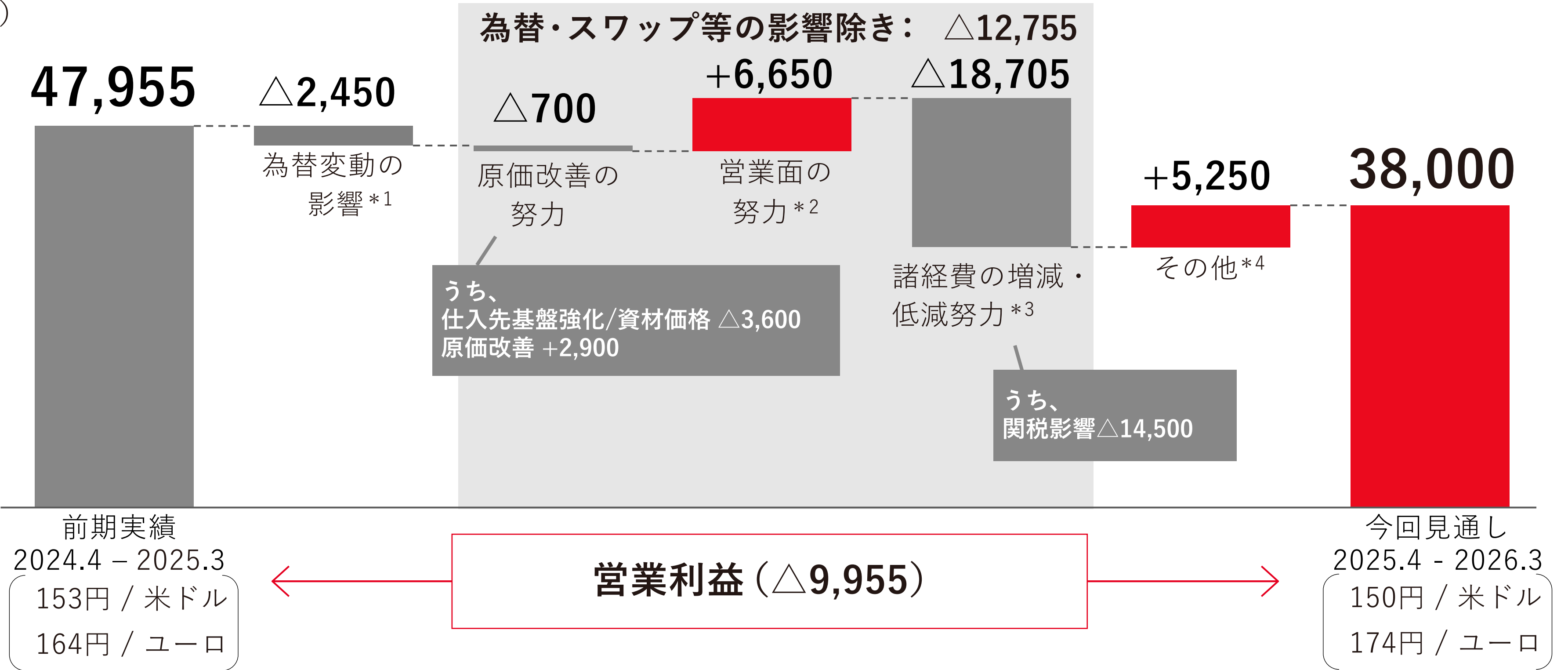
(単位: 億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+3,500	台数・構成	△600	労務費	+200	スワップ等の評価損益	+300
└ 米ドル	+2,250	バリューチェーン	△200	減価償却費	+200	インフレ会計等の影響	△35
└ ユーロ	+500	└ 金融事業	△200	研究開発費	+150	日野認証関連	△52
└ その他通貨	+750	└ 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	±0	経費ほか	△250	その他	+87
海外子会社の営業利益換算差ほか	△400	その他	+200				

(ご参考) 連結営業利益増減要因 (前期差)

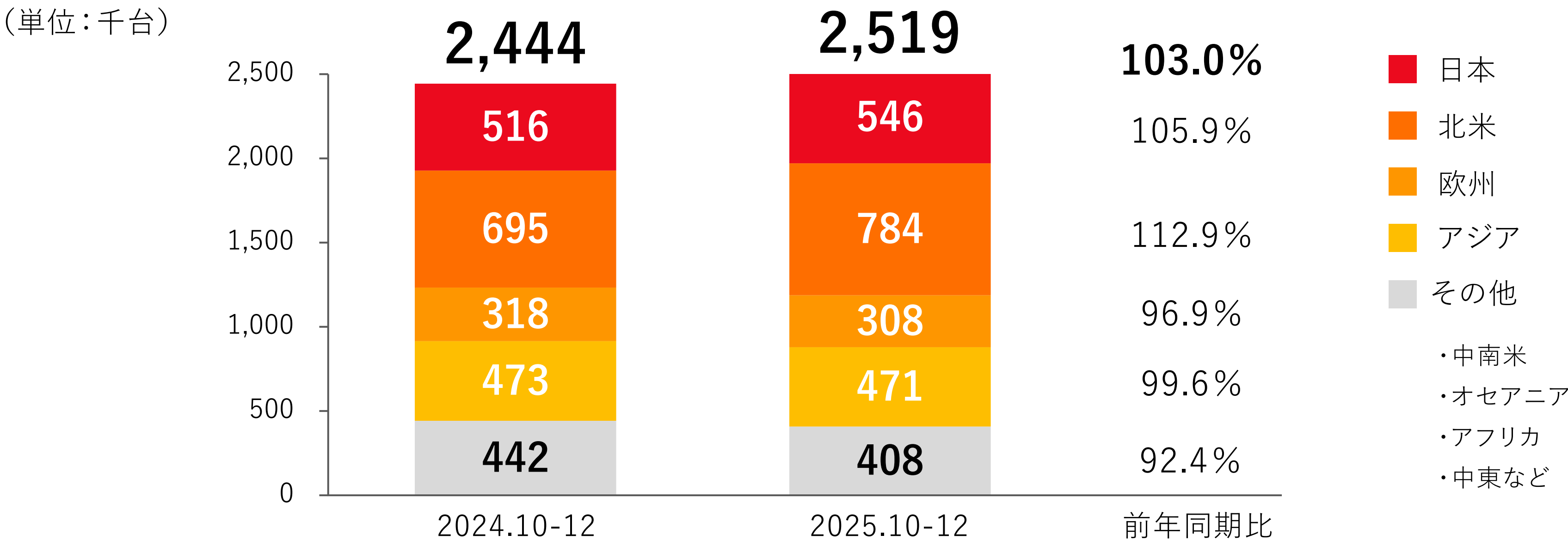
(単位: 億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	△1,900	台数・構成	+2,600	労務費	△1,450	スワップ等の評価損益	+950
└ 米ドル	△1,300	バリューチェーン	+1,750	減価償却費	△1,400	インフレ会計等の影響	+430
└ ユーロ	+950	└ 金融事業	+550	研究開発費	△850	日野認証関連	+2,754
└ その他通貨	△1,550	└ 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+1,200	経費ほか	△15,005	その他	+1,116
海外子会社の営業利益換算差ほか	△550	その他	+2,300				

(ご参考) 連結販売台数 (3ヶ月)

TOYOTA



ご参考 (小売)

トヨタ・レクサス販売台数	2,729	2,753	100.9%
電動車 [比率]	1,284 [47.0%]	1,291 [46.9%]	100.6%
内、HEV	1,212	1,188	98.0%
PHEV	40	40	101.1%
BEV	32	63	199.1%
FCEV	0	1	179.0%
グループ総販売台数	2,922	2,964	101.4%

(ご参考) 連結決算要約 (3ヶ月)

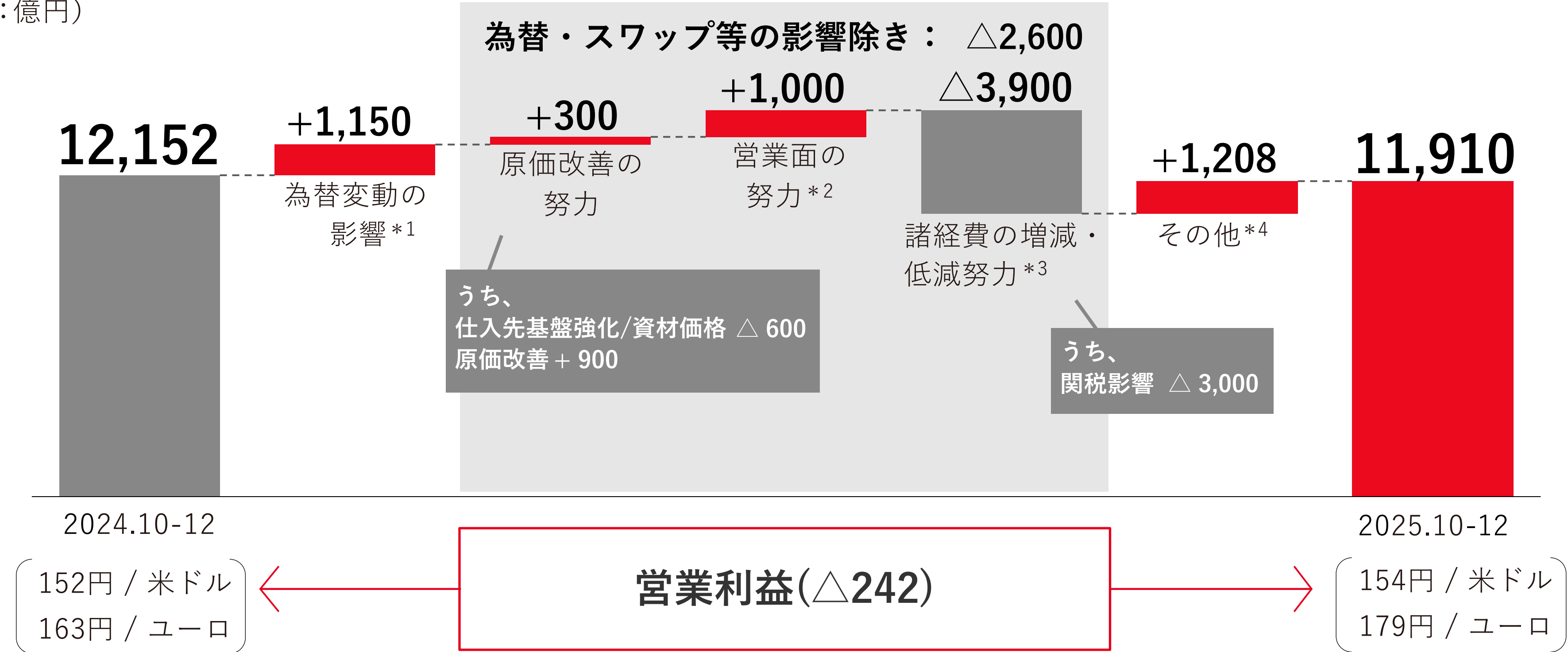
(単位: 億円)

		2024.10-12	2025.10-12	増減
営業収益		123,910	134,568	+10,657
営業利益		12,152	11,910	△242
営業利益率		9.8%	8.9%	
営業外損益		14,827	5,193	△9,634
持分法による投資損益		1,904	1,652 *	△251
税引前利益		26,980	17,103	△9,876
親会社の所有者に帰属する当期利益		21,932	12,574	△9,358
当期利益率		17.7%	9.3%	
為替レート	米ドル	152円	154円	2円円安
	ユーロ	163円	179円	16円円安

* うち、日本1,166 (前年同期比△234)、中国271 (同△37)、その他213 (同+21)

(ご参考) 連結営業利益増減要因 (3ヶ月)

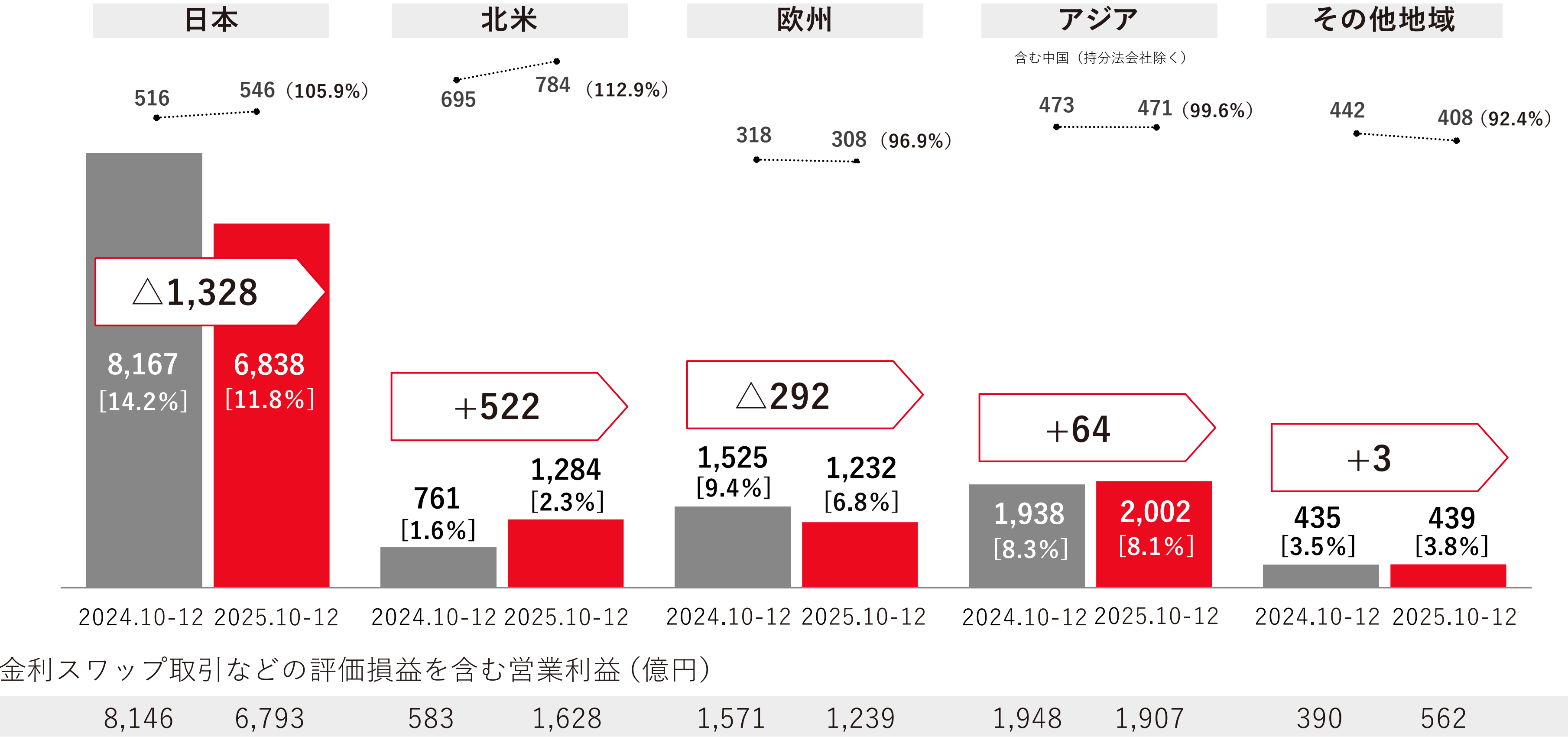
(単位: 億円)



*1 内訳		*2 内訳		*3 内訳		*4 内訳	
輸出入等の外貨取引分	+550	台数・構成	+250	労務費	$\triangle 200$	スワップ等の評価損益	+521
└ - 米ドル	+200	バリューチェーン	+150	減価償却費	$\triangle 400$	インフレ会計等の影響	$\triangle 24$
└ - ユーロ	+400	└ - 金融事業	$\triangle 150$	研究開発費	$\triangle 350$	日野北米認証関連 (前期の一時費用)	+497
└ - その他通貨	$\triangle 50$	└ - 補給・用品/中古車/コネクティッドほか	+300	経費ほか	$\triangle 2,950$	その他	+214
海外子会社の営業利益換算差ほか	+600	その他	+600				

(ご参考) 所在地別営業利益（3ヶ月）

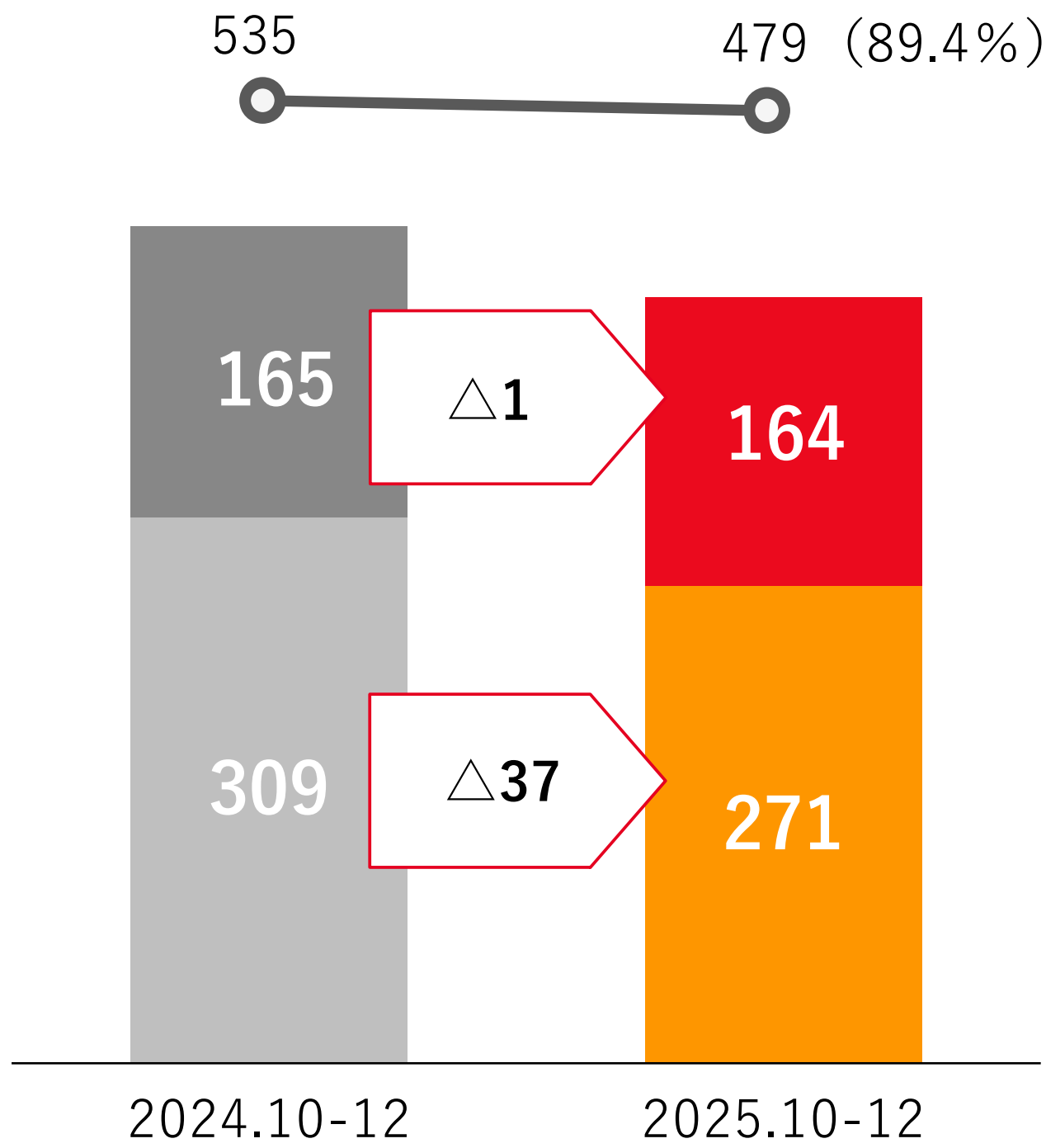
■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く> [] 営業利益率 ●.....● 連結販売台数(千台)



(ご参考) 中国事業/金融セグメント (3ヶ月)

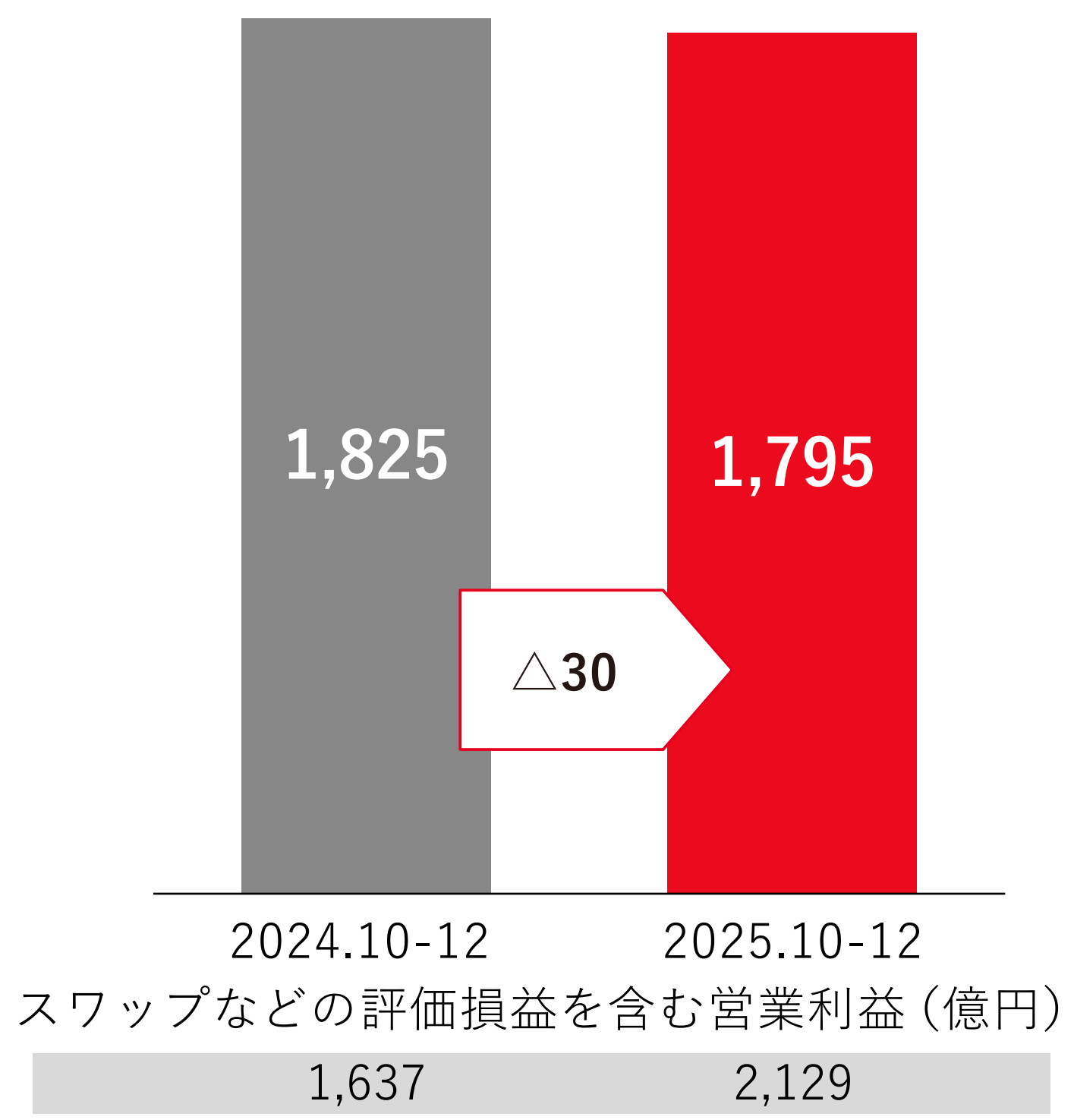
中国事業 (ご参考)

- 連結子会社 営業利益 (億円)
- 持分法適用会社 持分法による投資損益 (億円)
- トヨタ・レクサス販売台数 (千台)



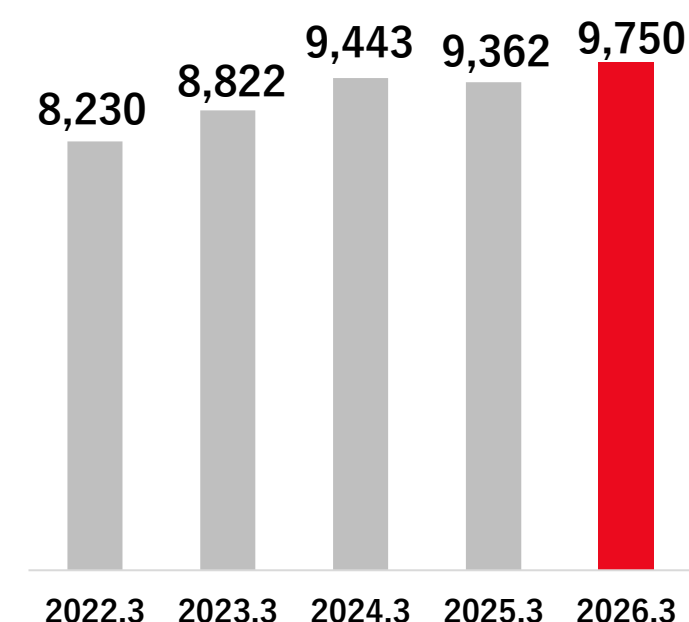
金融セグメント

- 営業利益 (億円) <スワップなどの評価損益を除く>

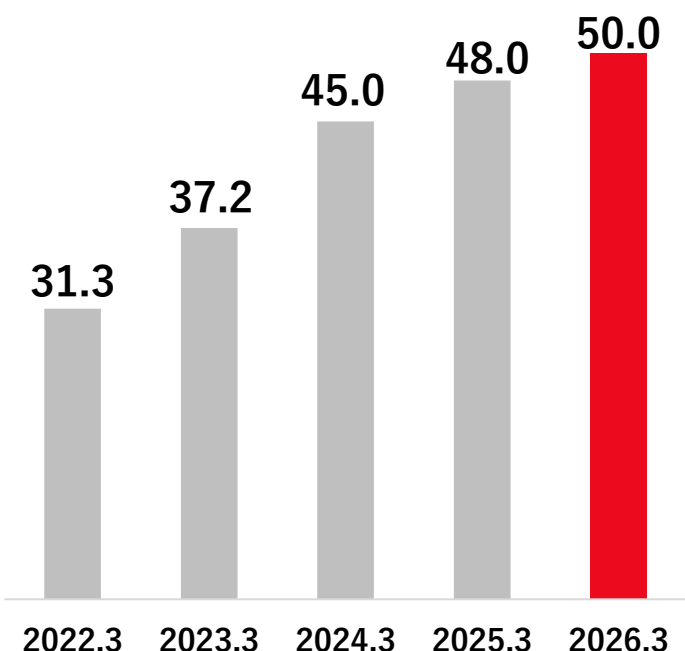


(ご参考) 業績推移

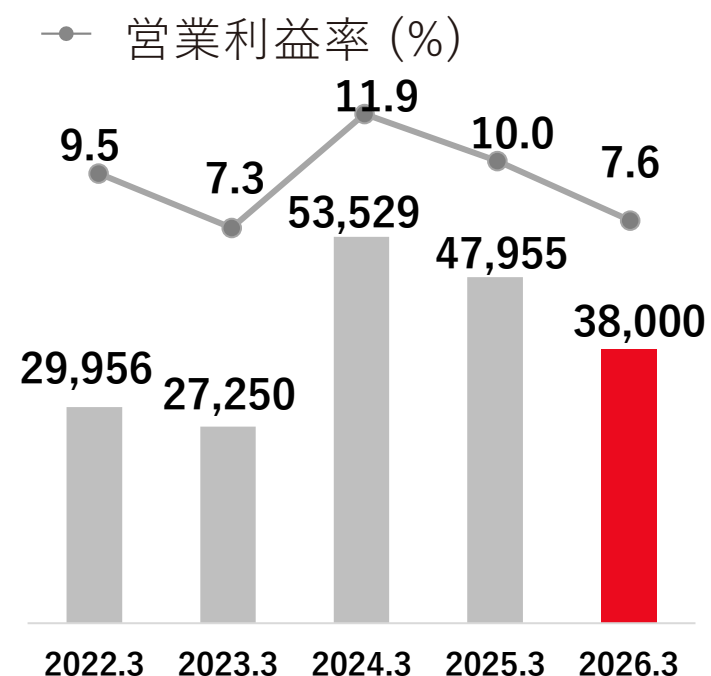
連結販売台数 (千台)



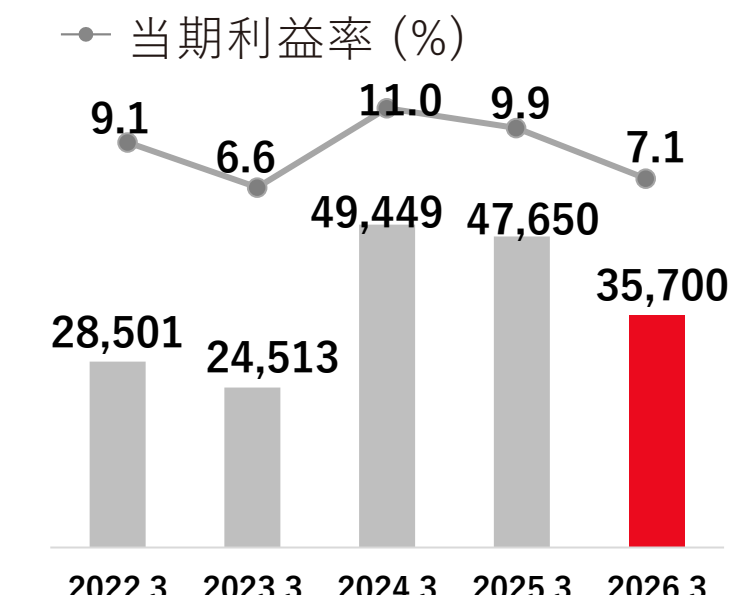
営業収益 (兆円)



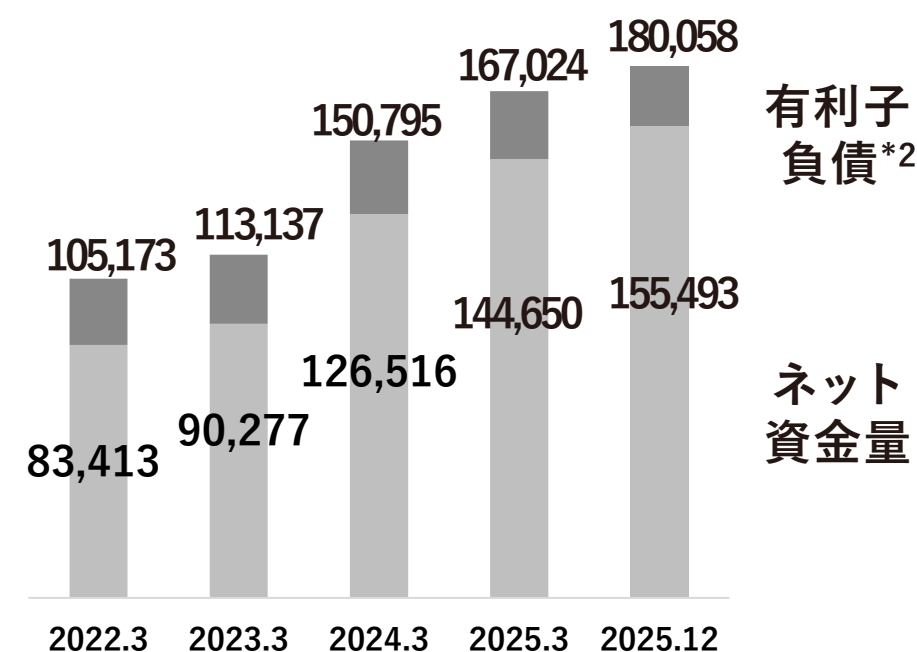
営業利益 (億円)



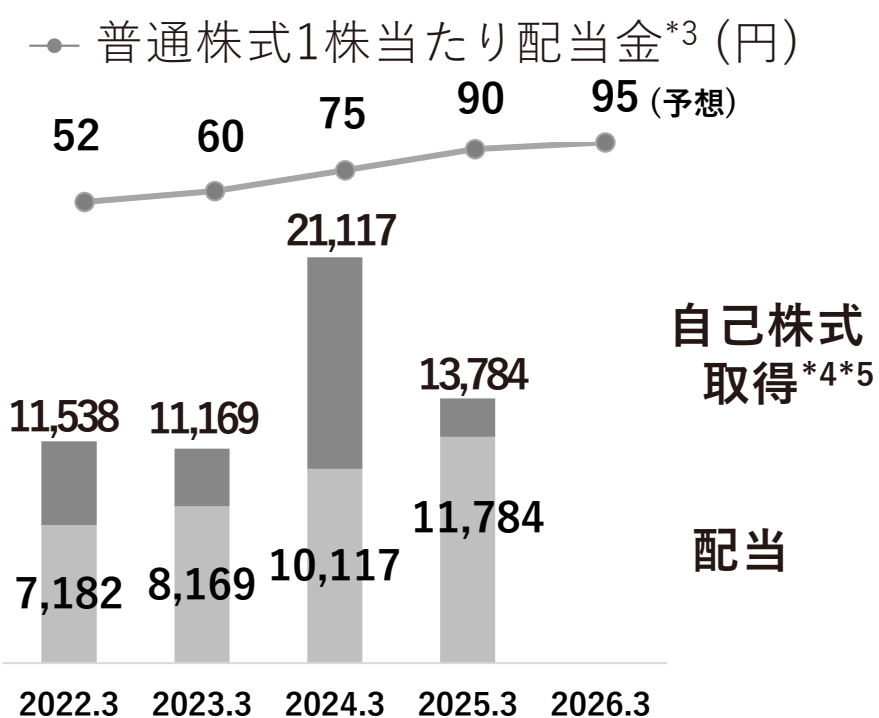
親会社の所有者に
帰属する当期利益 (億円)



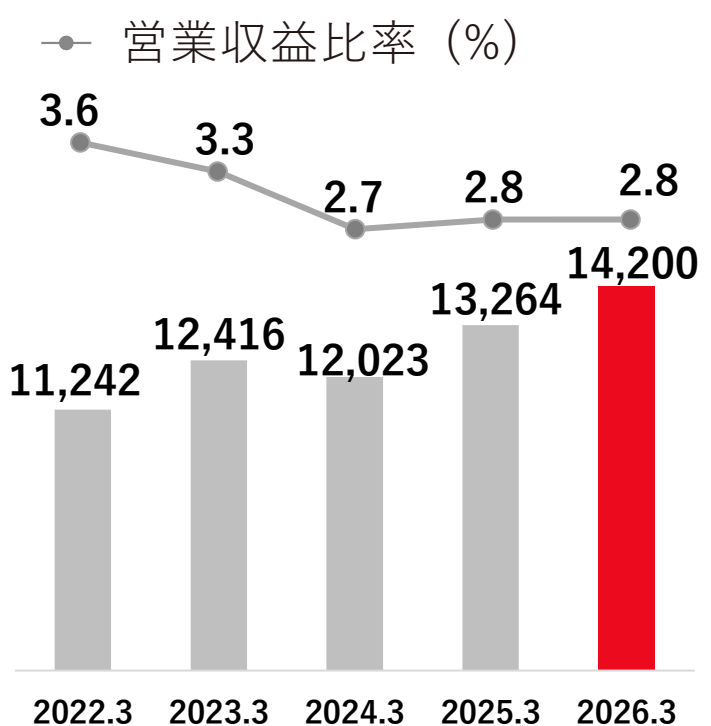
総資金量*1 (億円)



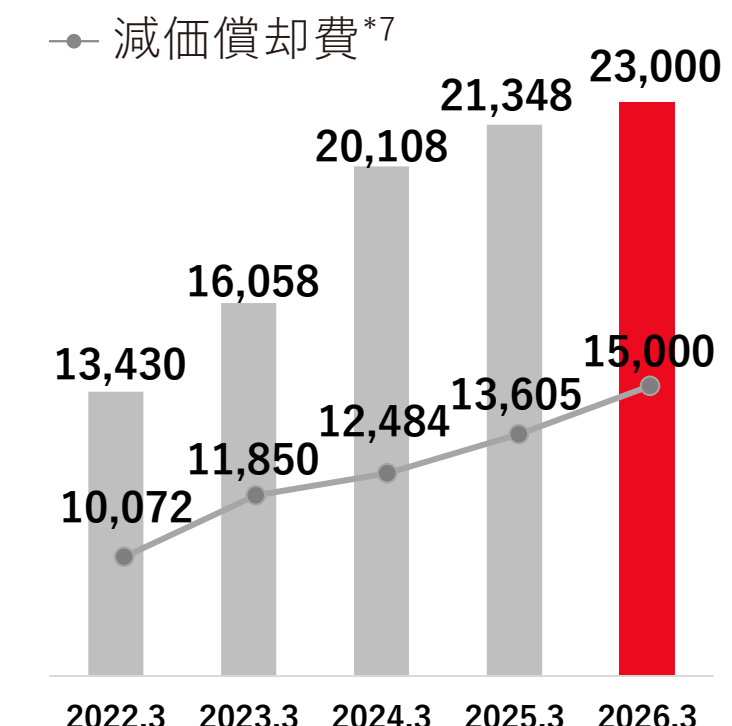
総還元額 (億円)



研究開発費*6 (億円)



設備投資 (億円)



*1 金融事業を除いた、現金および現金同等物、定期預金、公社債および信託ファンドへの投資

*3 1株当たり配当額は株式分割（当社普通株式1株につき5株の割合で2021年10月1日に実施）後ベース

*4 単元未満株式の買取請求に基づく取得および取得にかかる委託手数料を除く

*5 取得期間終了前は取得価額の上限、取得期間終了後は取得した実績を記載 *6 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額

*7 減価償却費・設備投資額はリース用車両および使用権資産を除く

■ 見通し

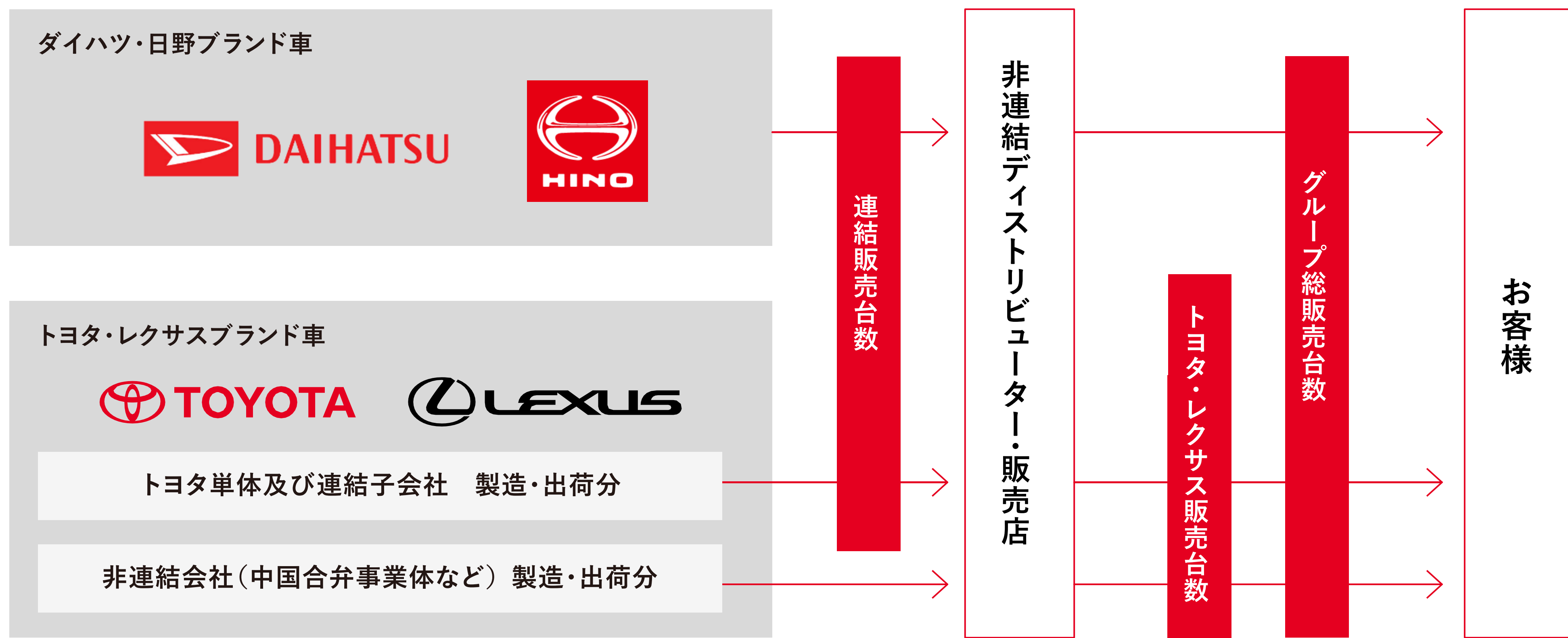
(ご参考) 台数見通し

(単位：千台)

			前回見通し 2025.4-2026.3	今回見通し 2025.4-2026.3	増減	前期実績 2024.4-2025.3
トヨタ・レクサス	生産 *	国内	3,300	3,250	△50	3,236
		海外	6,700	6,700	±0	6,446
		合計	10,000	9,950	△50	9,683
	販売 (小売) *	国内	1,500	1,500	±0	1,505
		海外	9,000	9,000	±0	8,768
		合計	10,500	10,500	±0	10,274
グループ総販売(小売) *		11,300	11,300	±0	11,011	

* 非連結会社による台数を含む

（ご参考） 販売台数について



*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り